

2023年2月15日

株式会社三菱UFJ銀行

広島県が発行するグリーンボンドへの投資について

株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 はんざわ じゅんいち 半沢 淳一、以下 当行）は、広島県が発行する「広島県令和4年度第7回公募公債（グリーンボンド・10年）」（以下 本債券）への投資を決定いたしました。

本債券は、環境改善効果のある事業や環境保全のための事業に要する資金を調達するために発行する債券です。本債券の発行により調達された資金は、広島県が取り組む下表のプロジェクトに充当される予定です。

【充当事業】

分類	プロジェクト内容
生物自然資源及び土地利用に係る環境持続型管理	・森林整備の推進をはかるために必要な林道の整備 ・浅海域での藻場造成などにおける良好な漁場環境の保全
エネルギー効率	・県庁舎及び県有施設の設備の更新、改修 ・信号機の新設、改良（LED化）
クリーン輸送	・公用車の電動化
再生可能エネルギー	・小水力発電所の設置に対する補助 ・県有施設への太陽光発電設備の設置
グリーンビルディング	・市街地再開発事業における省エネルギーに配慮した施設整備に対する補助
気候変動への適応	・河川の改修（浸水被害の軽減） ・ため池の整備 ・土砂災害防止施設の整備

なお、本債券の発行にあたり「広島県グリーンボンドフレームワーク」が策定され、株式会社日本格付研究所（JCR）より、セカンド・パーティー・オピニオンを取得し、国際資本市場協会（International Capital Market Association/ICMA）が定義する「グリーンボンド原則 2021^[1]」および環境省が定義する「グリーンボンドガイドライン 2022年版^[2]」に適合していると認められております。

当行は、本債券への投資を通じ、今後も環境事業の促進を図ると同時に、責任ある機関投資家としての責務を果たし、持続可能な社会の形成への貢献をより一層進めてまいります。

【本債券の概要】

銘柄	広島県令和4年度第7回公募公債（グリーンボンド・10年）
年限	10年
発行額	50億円
発行日	2023年2月27日

[1] 国際資本市場協会（ICMA）が定義する「グリーンボンド原則 2021」（英文）は以下をご参照ください。

<https://www.icmagroup.org/green-social-and-sustainability-bonds/green-bond-principles-gbp/>

[2] 環境省が定義する「グリーンボンドガイドライン 2022 年版」は以下をご参照ください。

https://www.env.go.jp/press/press_00186.html

以 上